



Japan Center for a Sustainable Environment and Society

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-3-2 三信ビル 401

Phone: 03-3556-7325 Fax: 03-3556-7328

E-mail:jacsces@jacsces.org URL:http://www.jacsces.org

2011年12月8日

民主党幹事長 輿石 東 様
民主党国会対策委員長 平野 博文 様
参議院外交防衛委員会委員長 福山 哲郎 様

「環境・持続社会」研究センター
田辺 有輝

＜緊急要請＞原子力協定の本会議採決延期の要請書

12月9日にロシア、韓国、ベトナム、ヨルダンとの原子力協定に関して参議院本会議での採決が予定されています。しかし、私たちは以下の点からこれらの原子力協定の承認は再検討を要すると考えています。

1. 福島原発事故は終息しておらず、未だ多くの国民が避難を強いられていること。また事故原因の調査も十分に行われていないこと。
2. ヨルダンにおいては、原発の立地地点が乾燥地の内陸部で冷却水確保に高いリスクがあることや、周辺 50 キロ圏内に首都アンマンを含む 200 万人以上が居住しているため事故に際して避難が困難であること等の問題が適切に検証されていないこと。
3. ベトナムにおいては、原発の立地地点が国立公園に隣接しておりアオウミガメ等の生態系への影響が懸念されていることや、コンクリートの施工リスクが日本の 4 倍以上との指摘があり、原発の施工・運用に高いリスクを伴うこと等の問題が適切に検証されていないこと。
4. 12月6日の衆議院本会議では、与党の民主党で2名の反対者、10名以上の退席者、10名以上の欠席者を出し、12月8日の外交防衛委員会の採決においては与党民主党の筆頭理事が退席しており、与党内でさえ十分に議論が尽くされているとは言い難い状況にあること。

つきましては、これらの原子力協定の12月9日本会議への提案を撤回し、本会議採決の延期を強く要請します。また、反対者・退席者・欠席者への処分を見送るよう求めます。